

(評価)  
A・・・・・・目標値の100%以上の達成率  
B・・・目標値の80%以上100%未満の達成率  
C・・・目標値の60%以上80%未満の達成率  
D・・・目標値の30%以上60%未満の達成率  
E・・・・・・目標値の30%未満の達成率  
－(その他)・・調査中及び達成率による評価ができないもの等

資料1－3

第六次千葉県障害者計画 数値目標 達成状況管理表

No.	施策番号	主要施策	基本施策	担当課	数値目標番号	項目	単位	28年度 (実績)	30年度 (目標)	30年度 (実績)	元年度 (目標)	元年度 (実績)	2年度 (目標)	2年度 (実績)	評価	成果の状況等 (30年度・コメント)	成果の状況等 (元年度・コメント)	成果の状況等 (2年度・コメント)
60	5-(1)	5障害のある人の相談支援体制の充実	(1)地域における相談支援体制の充実	障害福祉事業課	5-1	計画相談支援従事者数	人	830	900	1,023	950	1,093	1,000		A	・目標数値を上回る従事者数を確保した。	・目標数値を上回る従事者数を確保した。	
61	5-(1)		(1)地域における相談支援体制の充実	障害福祉事業課	5-2	特定相談支援事業所所在市町村数	市町村	46	—	48	—	46	54		—			
62	5-(1)		(1)地域における相談支援体制の充実	障害福祉事業課	5-3	一般相談支援事業所所在市町村数	市町村	36	—	34	—	36	54		—			
63	5-(1)		(1)地域における相談支援体制の充実	障害福祉事業課	5-4	千葉県相談支援アドバイザー派遣事業									B	(アドバイザー配置数の評価)	(アドバイザー配置数の評価)	(アドバイザー配置数の評価)
				障害福祉事業課		アドバイザー配置数	人	32	36	37	38	37	40		B	配置数の増により目標を達成した。	配置数が増加せず目標を達成できなかった。	
				障害福祉事業課		アドバイザー派遣件数	件	4	12	13	12	3	12		E	目標を達成した。	台風被害及びコロナウイルス感染症の影響による会議・研修会等の中止に伴い、目標を達成できなかった。	
64	5-(1)		(1)地域における相談支援体制の充実	障害福祉事業課	5-5	基幹相談支援センター設置市町村数	市町村	16	—	20	—	22	44		—			
65	5-(1)		(1)地域における相談支援体制の充実	障害福祉事業課	5-6	発達障害者支援センター相談件数(地域相談支援機関での相談を含む)	件	9,863	—	9,696	—	11,597	12,000		—			
66	5-(1)		(1)地域における相談支援体制の充実	障害福祉事業課	5-7	発達障害者支援センター及び発達障害者地域支援マネージャーの助言件数	件	294	—	302	—	297	400		—			
67	5-(1)		(1)地域における相談支援体制の充実	障害福祉事業課	5-8	発達障害者支援センター及び発達障害者地域支援マネージャーの研修、啓発件数	件	271	—	171	—	128	400		—			
68	5-(1)		(1)地域における相談支援体制の充実	障害福祉事業課	5-9	発達障害者支援地域協議会の開催回数	回	—	3	2	3	2	3		C	開催回数が目標に達しなかった。	新型コロナウイルスの影響により、3回目が中止となった。	
69	5-(2)	5障害のある人の相談支援体制の充実	(2)地域における相談支援従事者研修の充実	障害福祉事業課	5-10	計画相談支援従事者数(再掲)	人	830	900	1,023	950	1,093	1,000		A	・目標数値を上回る従事者数を確保した。	・目標数値を上回る従事者数を確保した。	
70	5-(2)		(2)地域における相談支援従事者研修の充実	障害福祉事業課	5-11	相談支援専門員の養成数	人	365	600	346	600	410	600		C	同時開催のサービス管理責任者養成課程の受講枠を優先したため、相談支援専門員の養成数が目標に達しなかった。	・申込者数が目標数に達していないことから、実施方法について検討する。	
71	5-(2)		(2)地域における相談支援従事者研修の充実	障害福祉事業課	5-12	相談支援専門コース別研修事業									D	(受講者数の評価)	(受講者数の評価)	(受講者数の評価)
				障害福祉事業課		受講者数	人	222	500	282	500	231	500		D	・事業予算の削減に伴い目標の受講者数を確保することができなかったため、研修内容や周知方法について検討する。	・目標回数を実施できなかったことに加え、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から受講者数が減少した。	
				障害福祉事業課		研修開催回数	回	5	6	4	6	4	6		C	・事業予算の削減に伴い目標の開催回数を確保できなかったため、今後の実施方法等を検討する。	・目標回数を実施できなかったことに加え、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から受講者数が減少した。	
72	5-(3)	5障害のある人の相談支援体制の充実	(3)障害のある子どもと家族への在宅支援機能の強化	障害福祉事業課	5-13	医療的ケアの必要な子ども等への相談支援研修の受講者数	人	53	80	87	80	61	80		C	目標を上回る人数が受講した。	・医療的ケア児コーディネーターの配置促進のため、コーディネーター養成研修に絞って実施したためコーディネーター養成数は約20名増加したが、新型コロナの影響もあり受講者総数は目標に達しなかった。	